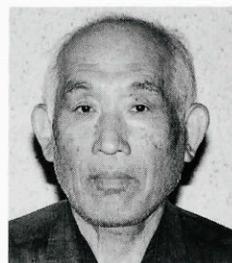




わたしのまちづくり

シリーズ③



伊藤一郎 さん

西村延三 さん

(小 島)

(中 村)

元、船乗りのつぶやき

早いもので、船を辞めてもう10年が立ちました。海と島ばかり眺めて暮して居りました私が、定年退職を致しますと「待つて居ました」とばかりにお役目が来ました。寺総代に自治会長です。船と海であれば一通りの事は知って居りますが、陸の事はまるで判って居ないので随分と困りました。一番途方に暮れたのが、農区営農組合長です。少し田圃がありますので、組合員ではありますが、30年間船に乗って居る間は、亡父と家内に農業をまかせて居りましたので、私には殆どわかりません。農区長と言えは農区の「リーダー」です。船乗りを稼業として居た人には出来様はずもありません。いろいろな事を考えて寝られない夜も幾日もありました。役員の皆さんのお力添えで、今年の3月末に任期満了で何とか農区長を解任して頂きましたが、私の言い度いことは陸の事も、そして農業のことも殆ど知らない船乗りなりに、もう少し「おもしろい」をかけて欲しかったのです。事実「住みにくい町だ」と思いました。極、少数の人たちではありますが、海上生活で疲れ切った船乗り達が後から後からと定年で陸に上がって来ます。彼達にどうか私の様な思いをさせないで温かい「おもしろい」をかけて暫くは陸の環境に馴れて貰ってから、役目を差し上げて下さい。「矢張り三隅は住み良い町だ」と言われる様に。

山を愛することから町づくりに

環境保全の必要性、中でも水源の涵養、更に二酸化炭素固定等森林の有する様々な働きに対する期待は非常に大きく、森林を適正に管理保全する事が強く求められております。

本町は幸いに山・水・海など豊かな環境に恵まれています。

私は以前先輩から部落林の下刈作業の休憩中、汗を拭きながら「高きを以って山にあらず、草木ありて山となす」と教えられたことがあります。本当に山は生物の源泉で、森林には守神が宿ると言われていることを更に感じました。

私は十数年前に林業研究グループに入り、僅かな山に植林し現在松の枝打ちをやっています。今のところ作業があまり苦にならないようになりました。それは作業後、山が綺麗になった跡を見て「明日も山にこよう」という気になるからです。

数年前に前記の林研山口県大会に参加したとき、玖珂郡の婦人研究グループ員の意見発表で「山の肥は山主の足跡に勝るものはない」と話されたことがあります。全くその通りと思われまます。

山が好きになるのは数多く山に足跡をつけることです。

現今、木材の価格低迷から林業がややもすると見捨てられようとしています。私達人間が永遠に生きて行くには、環境保全特に緑豊かな森林保全が必要です。

山を愛することを通じて、町民憲章第2項の「自然を愛し環境を美しくします」に努めます。

新刊図書紹介

トレセン図書室より

(こども向)
「びよこたんの

あたまたいそう」

● なぞなぞあそび

● かずあそび

● てじなあそび

● たんていあそび

● ことばあそび

● ゲームとあそび

● クイズあそび

● めいろあそび

● パズルあそび

● かくしえあそび

このみひかる作・絵

あかね書房

(おとな向)

「とかげ」

吉本ばなな

「ぼくは勉強ができない」

山田 詠美

「東福門院和子の涙」

新潮社

「炎に絵を」

宮尾登美子／講談社

「青い地平線

陳舜臣／出版芸術社

「もっと自分か

幸せになるために」

高橋 穂世

日本看護協会出版会